

Saluton, SES anoj !

"kun"と「のり」 (金森美子)
「のり巻き」は色々な物をひとまとめにして、おいしく食べられる御馳走です。エスペラントの "kun" もこの「のり」と同じ様に数語の単語をひとまとめにして、分かり易い句を作ります。例えば:

- パイプをくわえて → kun pipo en la buŝo
 - 心配いっぱいので → kun timoplena voĉo
 - なんのためらいもなく → kun nenia hezito
 - 本を腕に抱えて → kun libro sub la brako
 - 心臓をドキドキさせて → kun frapanta koro
- では次のエス文 (1~5) は何と訳したら良いでしょう。
下の訳 (a ~ e) から選んで下さい。(答えは宛名面)

1. kun iom da timemo ()
 2. kun malplenaj manoj ()
 3. kun granda atento ()
 4. kun la mentono sur siaj manoj ()
 5. kun kuntiritaj brovoj ()
- a. 眉をひそめて、b. 少し怖いと思いつつ、
c. 頬杖をついて、d. 手ぶらで、e. 念を入れて

#6 月 24 日の例会は久しぶりにガストを迎えた。S-ino Kim Onnuri (韓国の小中学校非常勤講師, エス語名 Onia), 学校が休みの時に旅行するのが趣味で、今回は二度目の日本を南から北へ旅行中。現在はロンドンに滞在している。各自の自己紹介の後、一般的話題の交換をした。彼女の家では父親以外がエスペランティストらしく、弟とは他人の中で個人的話をする時にはエス語でしているようだ。彼女は画家でもあり、ヨーロッパをエス語で旅行した記録を漫画にして出版している。"Vojaĝo de Onia"; Korea Esperanto Asocio, 2014